

中小企業共通 EDI_ver.3
認証申請書
＜レベル 2 業務アプリ＞
draft_r4c

申請者

○○○○○○○○○○

【会社概要】

会社名			
法人番号			
代表電話番号			
会社のURL			
年商	千円		
設立年月日	年	月	日
従業員規模	人		
資本金	千円		
事業の概要			
プライバシーマーク	<input type="checkbox"/> 取得	<input type="checkbox"/> 未取得	
I S M S	<input type="checkbox"/> 取得	<input type="checkbox"/> 未取得	
担当者所属			
担当者氏名			
担当者メールアドレス			
担当者電話番号			

【申請製品・サービス】

申請製品・サービス名称	
申請認証区分	レベル 2 業務アプリケーション
申請製品・サービス開始時期	年 月 ～
有償での利用企業数	

【連携先製品・サービス】

連携先ベンダー企業名	
連携先製品・サービス名称	
連携先製品・サービス状況	サービス開始時期： 年 月 ～
その他の特記事項	

【サービス体制／品質保証体制】

※以下は事務局が記載する。

申請受付番号		
申請受付日		
受付担当者		

認証申請書付属資料<レベル 2 業務アプリ用>

1. 認証区分と類型区分

➤ 認証区分

区分	認証区分名
B2	レベル 2 業務アプリ

➤ 認証申請する類型区分の登録。「登録」欄へ「○」を記載

区分	類型区分名	内容	登録
B2①	単独型レベル 2 業務アプリ	単独でレベル 2 の要件を満たす業務アプリ	
B2②	複合型レベル 2 業務アプリ	共通 EDI プロバイダと組合せてレベル 2 の要件を満たす業務アプリ	

➤ 申請する認証要件の登録。「登録」欄へ「○」を記載

要件区分	認証要件名	B2①	B2②	登録
1B2	共通 EDI プロバイダとの連携機能	○	—	
2B2	取引プロセスと EDI メッセージ	○	○	
3B2	EDI メッセージのフォーマットとマッピング機能	○	○	
4B2	EDI メッセージ情報項目の EDI データ属性等	○	○	
5B2	送受信 EDI データの UI 機能	○	○	
6B2	付加ファイルの送受信対応	△	△	

<凡例> ○：必須 △：任意

➤ 申請するレベル 2 業務アプリの受発注用途別識別を登録。登録欄へ「○」を記載

受発注用途別識別	登録
発注者用	
受注者用	
ERP 型	

➤ 組合わせる共通 EDI プロバイダサービス登録(複合型レベル 2 業務アプリ申請の場合)

組合せプロバイダサービス名	組合せプロバイダ認証状況	認証登録番号※
	認証取得済／認証同時申請	

※認証同時申請の場合は「同時申請中」と記載

2. 認証要件

認証要件 1 B 2. <標準仕様書 7. 1> 共通 EDI プロバイダとの連携機能

➤ 連携先の共通 EDI プロバイダ登録

連携先プロバイダ名	連携先認証取得（申請）者名	認証登録番号※

※認証同時申請の場合は「同時申請中」と記載

- 共通 EDI メッセージの EDI 文書を送受信する連携プロトコルを登録。登録欄に「○」を記入。連携確認データは別紙確認資料に記載

登録	連携プロトコル種別	連携プロトコル名	備考
	ESP 連携プロトコル		
	合意プロトコル		

認証要件 2 B 2. <標準仕様書 7. 2. 1> サービス提供する取引プロセス

➤ サービス提供する取引プロセス

「送信／受信サービスの提供」欄へ、サービス提供する取引プロセスについて「○」「×」で登録

取引サブドメイン	取引プロセス名	送信サービスの提供	受信サービスの提供
汎用取引	見積情報		
	見積回答情報		
	注文情報		
	注文回答情報		
	出荷情報		
	検収情報		
	請求情報		
	支払通知情報		
カンバン取引	需要予測情報		
	納入指示情報		

➤ レベル 2 業務アプリがサービス提供する情報項目

サービス提供する取引プロセスが実装する情報項目とデータ桁数は別紙実装情報項目表に記載する。

認証要件 3 B 2. <標準仕様書 7. 3>EDI メッセージのフォーマットとマッピング機能

- 送信用業務アプリについては、送信する EDI 文書が規定の XML フォーマットに変換されて出力され、共通 EDI プロバイダ経由して送信先が受信し表示できることを確認し登録する。
- 受信用業務アプリについては、共通 EDI プロバイダより規定の XML フォーマットで受信した EDI 文書を取り込み、正しく表示されることを確認して登録する。登録は確認登録欄に「○」を記入。

確認データは別紙確認資料に記載

EDI 文書	確認登録
送信 EDI 文書	
受信 EDI 文書	

認証要件 4 B 2. <標準仕様書 7. 4>EDI メッセージ情報項目の EDI データ属性

- 申請業務アプリの EDI データ属性を登録する。送信 EDI 文書が規定の EDI データ属性等で出力され、送信先が受信し表示できることを確認し登録する。登録は確認登録欄に「○」を記入。

確認データは別紙確認資料に記載

変換対象データ属性	業務アプリのデータ属性	確認登録
文字コード		
日付表示		
時刻表示		
日時表示		

- 識別コードのサービス提供状況登録。登録欄に「○」を記入して登録。

識別コードのサービス提供	登録
識別コードは提供していない	
識別コードを利用	

- 利用する識別コードの登録(識別コードを利用している場合に記載)

共通 EDI のコード名	業務アプリのコード名

認証要件 5 B 2. <標準仕様書 7. 5>送受信 EDI データの UI 機能

➤ レベル 2 業務アプリが提供している UI 機能の仕様を登録する

発注者用業務アプリの場合

登録する項目	記入例	登録内容
対応メッセージ（送信用）	注文メッセージ	
対応メッセージ（受信用）	注文回答メッセージ	

受注者用業務アプリの場合

登録する項目	記入例	登録内容
対応メッセージ（受信用）	注文メッセージ	
対応メッセージ（返信用）	注文回答メッセージ	

認証要件 6 B 2. <標準仕様書 7. 6> 付加ファイルの送受信対応

- レベル 2 業務アプリの付加ファイルへの対応方式を登録欄に「○」で登録

付加ファイルへの対応方式	登録
付加ファイルサービスは提供しない	
付加ファイルを直接 EDI 文書に添付する方式	
付加ファイルを保存する URL を EDI 文書で送信する方式	